
Microsoft® Windows® 2000 日本語版対応 プリンター・ドライバー インストール・ガイド

Windows 標準の「プリンタの追加ウィザード」を使用してインストールします。

以下では「プリンタの追加ウィザード」の使い方を、ローカルに接続されたプリンターに対してプリンター・ドライバーをインストールする際の実際の手順を例に具体的に解説しています。こちらを参考に、お手持ちのプリンター・ドライバーのインストール作業を完了してください。

なお、本文中カタカナの表記には全角文字を使用しています。

1. 「スタート」ボタンから「設定」-「プリンタ」を選択し、「プリンタ」フォルダーを開きます。
2. 「プリンタの追加ウィザード」を起動します。



「プリンタ」フォルダー内の「プリンタの追加」をダブル・クリックします。

「プリンタの追加ウィザード」が起動します。「プリンタの追加ウィザード」は、Windows によって提供される、プリンター・ドライバーのインストールのための、標準のウィザードです。

3. 「プリンタの追加ウィザード」の開始画面が表示されます。



「次へ」ボタンをクリックします。

4. プリンターの接続形態を入力するダイアログが表示されます。



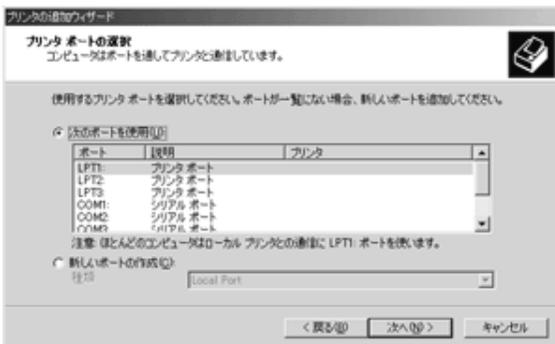
プリンターの接続形態を入力します。

プリンターがPCにローカル接続されているかネットワークに接続されているかによって「ローカル プリンタ」(※)または「ネットワーク プリンタ」を選択します。ここでは「ローカル プリンタ」を選択しています。

※「ローカル プリンタ」を選択する場合、「プラグアンドプレイプリンタを...」のチェックボックスはオフにしてください。

「次へ」ボタンをクリックします。

5. プリンターを接続するポートを入力するダイアログが表示されます。



プリンターを接続するポートを入力します。

プリンターを接続するポート名を選択し、「次へ」ボタンをクリックします。通常は「LPT1」になります。なお、出力ポートの変更はプリンター・ドライバーのインストール後でもおこなえます。

ここでは「LPT1」を選択しています。

「次へ」ボタンをクリックします。

6. プリンターを選択するダイアログが表示されます。

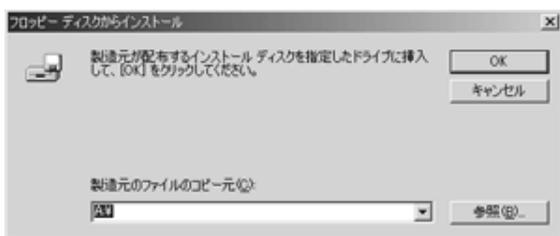


ここには現在既にシステムにインストールされているプリンターが列挙されます。

新規にドライバーをインストールする場合は「ディスク使用」ボタンを使用して、ドライバー・ファイルの場所を指定します。ドライバーのバージョン・アップなどの場合も「ディスク使用」ボタンで、インストールし直します。

ここでは新規にドライバーをインストールしますので「ディスク使用」ボタンをクリックします。

7. ドライバー・ファイルの場所を尋ねるダイアログが表示されます。



ドライバー・ファイルが含まれるフォルダーへのパスを入力して「OK」ボタンをクリックします。

「参照」ボタンをクリックすることで、「エクスプローラ」を使用しているようにファイルの場所を指定することもできます。

8. ご利用になれるプリンター・モデル名が表示されます。



ご利用になれるプリンター・モデルを選択します。

「次へ」ボタンをクリックします。

9. プリンター名と通常使用の指定をおこなうダイアログが表示されます。

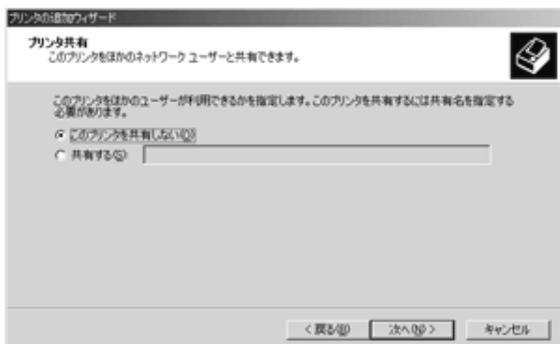


プリンター・フォルダーで表示されるプリンター名を入力します（そのままを推奨）。

プリンター名を変更する場合は、32 文字以下の名前をつけてください。

また、通常使うプリンターとして設定し、「次へ」ボタンをクリックします。

10. プリンターの共有設定をおこなうダイアログが表示されます。



このプリンターをネットワークで共有しなければ共有しない設定とし、共有する場合は共有の設定をおこなってください。

共有設定は後からもおこなえます。わからない場合は共有しない設定としてください。

「次へ」ボタンをクリックします。

11. テスト印刷の実施の選択をおこなうダイアログが表示されます。



「はい」を選択し、「次へ」ボタンをクリックします。

なお、「いいえ」を選択しても、ドライバーのインストールに支障はありません。

12. 「プリンタの追加ウィザード」の完了画面が表示されます。



「完了」ボタンをクリックすると、ファイルのコピーが開始されます。

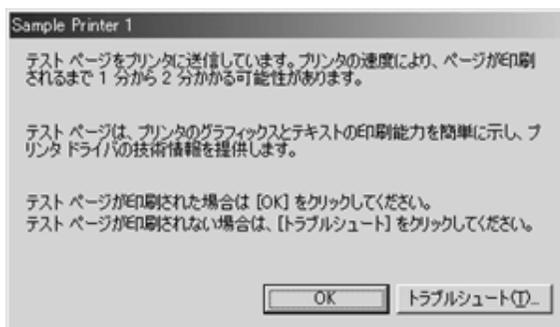
-
13. ファイルのコピー中にデジタル署名に関するダイアログが表示されます。



デジタル署名がない旨のメッセージが表示されますが、問題ありません。

「はい」ボタンをクリックします。

14. インストール後テスト印刷がおこなわれます。



テスト印刷の結果が正しく出力されていることを確認して、プリンター・ドライバーのインストール作業は終了です。

Microsoft® Windows® 95/98/Me 日本語版対応 プリンター・ドライバー インストール・ガイド

Windows 標準の「プリンタの追加ウィザード」を使用してインストールします。

以下では「プリンタの追加ウィザード」の使い方を、ローカルに接続されたプリンターに対してプリンター・ドライバーをインストールする際の実際の手順を例に具体的に解説しています。こちらを参考に、お手持ちのプリンター・ドライバーのインストール作業を完了してください。

なお、本文中カタカナの表記には全角文字を使用しています。

以下の解説では Windows 98 Second Edition を使用していますが、95/Me も同様の手順でインストールをおこないます。

1. 「スタート」ボタンから「設定」-「プリンタ」を選択し、「プリンタ」フォルダーを開きます。
2. 「プリンタの追加ウィザード」を起動します。



「プリンタ」フォルダー内の「プリンタの追加」をダブル・クリックします。

「プリンタの追加ウィザード」が起動します。「プリンタの追加ウィザード」は、Windows によって提供される、プリンター・ドライバーのインストールのための、標準のウィザードです。

3. 「プリンタの追加ウィザード」のスタート画面が表示されます。



「次へ」ボタンをクリックします。

※ Windows95 ではこれに相当する画面はありません。

4. プリンターの接続形態を入力するダイアログが表示されます。



プリンターの接続形態を入力します。

プリンターがPCにローカル接続されているかネットワークに接続されているかによって「ローカル プリンタ」または「ネットワーク プリンタ」を選択します。ここでは「ローカル プリンタ」を選択しています。

「次へ」ボタンをクリックします。

5. プリンターを選択するダイアログが表示されます。

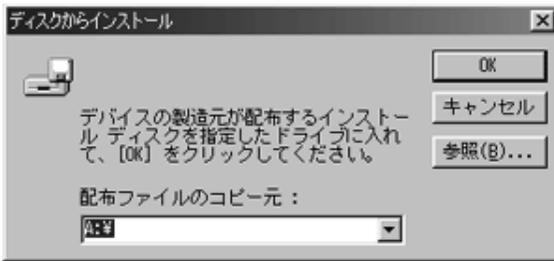


ここには現在既にシステムにインストールされているプリンターが列挙されます。

新規にドライバーをインストールする場合は「ディスク使用」ボタンを使用して、ドライバー・ファイルの場所を指定します。ドライバーのバージョン・アップなどの場合も「ディスク使用」ボタンで、インストールし直します。

ここでは新規にドライバーをインストールしますので「ディスク使用」ボタンをクリックします。

6. ドライバー・ファイルの場所を尋ねるダイアログが表示されます。



ドライバ・ファイルが含まれるフォルダーへのパスを入力して「OK」ボタンをクリックします。

「参照」ボタンをクリックすることで、「エクスプローラ」を使用しているようにファイルの場所を指定することもできます。

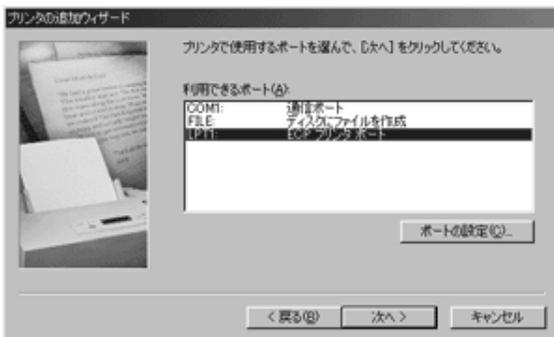
7. ご利用になれるプリンター・モデル名が表示されます。



ご利用になれるプリンター・モデルを選択します。

「次へ」ボタンをクリックします。

8. プリンターを接続するポートを入力するダイアログが表示されます。



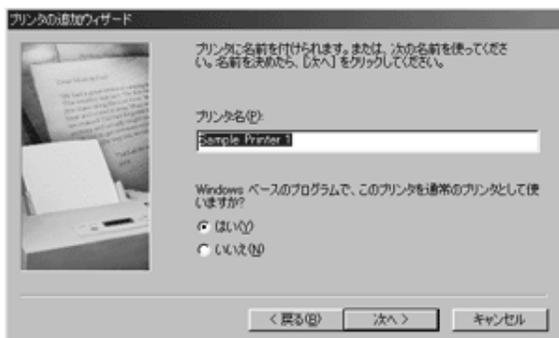
プリンターを接続するポートを入力します。

プリンターを接続するポート名を選択し、「次へ」ボタンをクリックします。通常は「LPT1」になります。なお、出力ポートの変更はプリンター・ドライバーのインストール後でもおこなえます。

ここでは「LPT1」を選択しています。

「次へ」ボタンをクリックします。

9. プリンター名と通常使用の指定をおこなうダイアログが表示されます。



プリンター・フォルダーで表示されるプリンター名を入力します（そのままを推奨）。

プリンター名を変更する場合は、32文字以下の名前をつけてください。
また、通常使うプリンターとして設定し、「次へ」ボタンをクリックします。

10. テスト印刷の実施の選択をおこなうダイアログが表示されます。



「はい」を選択し、「次へ」ボタンをクリックします。

なお、「いいえ」を選択しても、ドライバーのインストールに支障はありません。

11. コピー中、オペレーティング・システム・ディスク上のファイルを要求するダイアログが表示されます。

（※お客様のシステムの状態によっては要求されないこともあります。その場合はそのまま次へ進みます。）



オペレーティング・システム・ディスクをセットし、「OK」ボタンをクリックします。

12. ファイルのコピー元を入力するダイアログが表示されます。

(※お客様のシステムの状態によっては要求されないこともあります。その場合はそのまま次へ進みます。)



オペレーティング・システム・ディスクにある以下のフォルダーを指定して「OK」ボタンをクリックします。

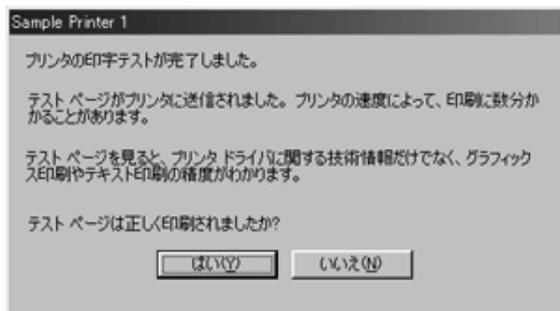
Windows95の場合 ... 「WIN95 」フォルダー
Windows98の場合 ... 「WIN98 」フォルダー
WindowsMeの場合 ... 「WIN9x 」フォルダー

オペレーティング・システムがプレインストールされた PC の場合は

「C:¥WINDOWS¥OPTIONS¥CABS」を指定してください。

それでもファイルが見つからない場合は PC の販売元メーカーまでお問い合わせください。

13. インストール後テスト印刷がおこなわれます。



テスト印刷の結果が正しく出力されていることを確認して、プリンター・ドライバーのインストール作業は終了です。

Microsoft® Windows® XP 日本語版対応 プリンター・ドライバー インストール・ガイド

Windows 標準の「プリンタの追加ウィザード」を使用してインストールします。

以下では「プリンタの追加ウィザード」の使い方を、ローカルに接続されたプリンターに対してプリンター・ドライバーをインストールする際の実際の手順を例に具体的に解説しています。こちらを参考に、お手持ちのプリンター・ドライバーのインストール作業を完了してください。

なお、本文中カタカナの表記には全角文字を使用しています。

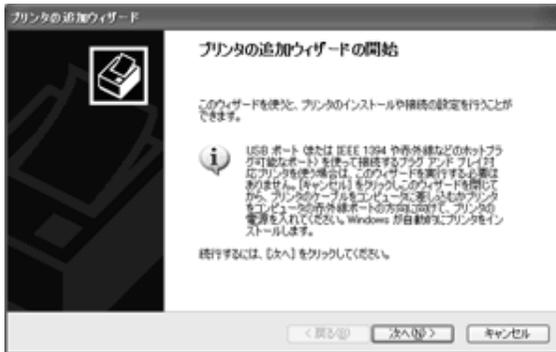
1. 「スタート」ボタンから「プリンタとFAX」を選択し、プリンタフォルダを開きます。
2. 「プリンタの追加ウィザード」を起動します。



ウィンドウ左側にある共通タスクへのリンクから「プリンタのインストール」をクリックします。

「プリンタの追加ウィザード」が起動します。「プリンタの追加ウィザード」は、Windows によって提供される、プリンター・ドライバーのインストールのための、標準のウィザードです。

3. 「プリンタの追加ウィザード」の開始画面が表示されます。



「次へ」ボタンをクリックします。

4. プリンターの接続形態を入力するダイアログが表示されます。



プリンターの接続形態を入力します。

プリンターがPCにローカル接続されているかネットワークに接続されているかによって「ローカル プリンタ」(※)または「ネットワーク プリンタ」を選択します。ここでは「ローカル プリンタ」を選択しています。

※「ローカル プリンタ」を選択する場合、「プラグアンドプレイプリンタを...」のチェックボックスはオフにしてください。

「次へ」ボタンをクリックします。

5. プリンターを接続するポートを選択するダイアログが表示されます。



プリンターを接続するポートを入力します。

プリンターを接続するポート名を選択し、「次へ」ボタンをクリックします。通常は「LPT1」になります。なお、出力ポートの変更はプリンター・ドライバーのインストール後でもおこなえます。

ここでは「LPT1」を選択しています。

「次へ」ボタンをクリックします。

6. プリンターを選択するダイアログが表示されます。

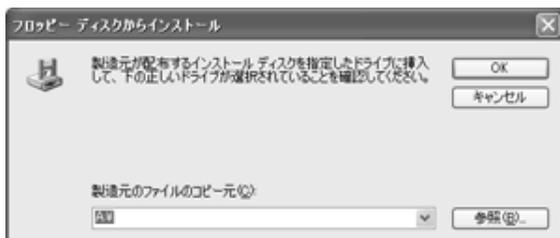


ここには現在既にシステムにインストールされているプリンターが列挙されます。

新規にドライバーをインストールする場合は「ディスク使用」ボタンを使用して、ドライバー・ファイルの場所を指定します。ドライバーのバージョン・アップなどの場合も「ディスク使用」ボタンで、インストールし直します。

ここでは新規にドライバーをインストールしますので「ディスク使用」ボタンをクリックします。

7. ドライバー・ファイルの場所を尋ねるダイアログが表示されます。



ドライバー・ファイルが含まれるフォルダーへのパスを入力して「OK」ボタンをクリックします。

「参照」ボタンをクリックすることで、「エクスプローラ」を使用しているようにファイルの場所を指定することもできます。

8. ご利用になれるプリンター・モデル名が表示されます。



ご利用になるプリンター・モデルを選択します。

「次へ」ボタンをクリックします。

9. プリンター名と通常使用の指定をおこなうダイアログが表示されます。



プリンター・フォルダーで表示されるプリンター名を入力します（そのままを推奨）。

プリンター名を変更する場合は、32文字以下の名前をつけてください。
また、通常使うプリンターとして設定し、「次へ」ボタンをクリックします。

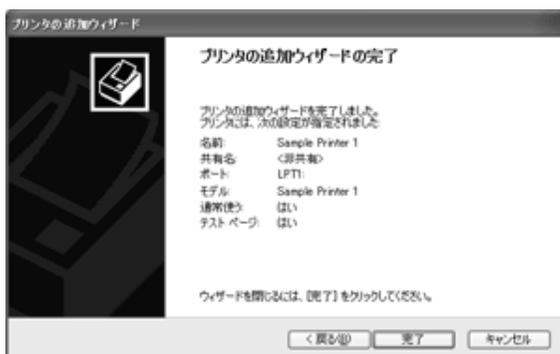
10. テスト印刷の実施の選択をおこなうダイアログが表示されます。



テスト印刷を実施する「はい」を選択し、「次へ」ボタンをクリックします。

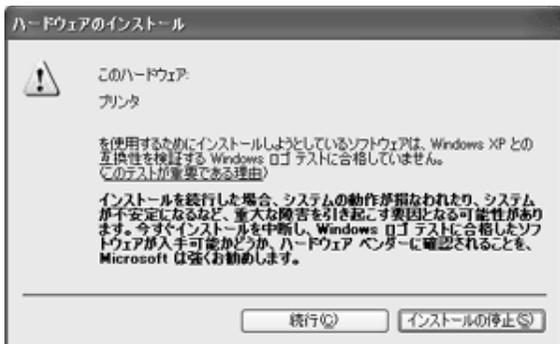
なお、「いいえ」を選択しても、ドライバーのインストールに支障はありません。

11. 「プリンタの追加ウィザード」の完了画面が表示されます。



「完了」ボタンをクリックすると、ファイルのコピーが開始されます。

12. ファイルのコピー中にデジタル署名に関するダイアログが表示されます。



デジタル署名がない旨のメッセージが表示されますが、問題ありません。

「はい」ボタンをクリックします。

13. インストール後テスト印刷がおこなわれます。



テスト印刷の結果が正しく出力されていることを確認して、プリンター・ドライバーのインストール作業は終了です。

Microsoft® Windows® NT4.0 日本語版対応 プリンター・ドライバー インストール・ガイド

Windows 標準の「プリンタの追加ウィザード」を使用してインストールします。

以下では「プリンタの追加ウィザード」の使い方を、ローカルに接続されたプリンターに対してプリンター・ドライバーをインストールする際の実際の手順を例に具体的に解説しています。こちらを参考に、お手持ちのプリンター・ドライバーのインストール作業を完了してください。

なお、本文中カタカナの表記には全角文字を使用しています。

1. 「スタート」ボタンから「設定」-「プリンタ」を選択し、「プリンタ」フォルダーを開きます。
2. 「プリンタの追加ウィザード」を起動します。



「プリンタ」フォルダー内の「プリンタの追加」をダブル・クリックします。

「プリンタの追加ウィザード」が起動します。「プリンタの追加ウィザード」は、Windows によって提供される、プリンター・ドライバーのインストールのための、標準のウィザードです。

3. プリンターの接続形態を入力するダイアログが表示されます。



プリンターの接続形態を入力します。

プリンターが PC にローカル接続されているかネットワークに接続されているかによって「このコンピュータ」または「ネットワーク プリンタ サーバー」を選択します。ここでは「このコンピュータ」を選択しています。

「次へ」ボタンをクリックします。

4. プリンターを接続するポートを入力するダイアログが表示されます。



プリンターを接続するポートを入力します。

プリンターを接続するポート名を選択し、「次へ」ボタンをクリックします。通常は「LPT1」になります。なお、出力ポートの変更はプリンター・ドライバーのインストール後でもおこなえます。

ここでは「LPT1」を選択しています。

「次へ」ボタンをクリックします。

5. プリンターを選択するダイアログが表示されます。

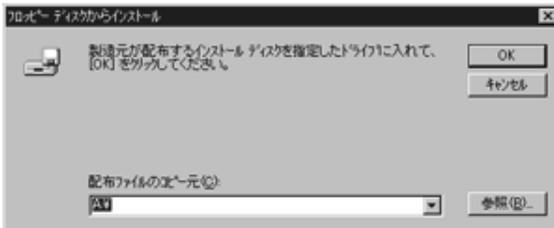


ここには現在既にシステムにインストールされているプリンターが列挙されます。

新規にドライバーをインストールする場合は「ディスク使用」ボタンを使用して、ドライバー・ファイルの場所を指定します。ドライバーのバージョン・アップなどの場合も「ディスク使用」ボタンで、インストールし直します。

ここでは新規にドライバーをインストールしますので「ディスク使用」ボタンをクリックします。

6. ドライバー・ファイルの場所を尋ねるダイアログが表示されます。



ドライバー・ファイルが含まれるフォルダーへのパスを入力して「OK」ボタンをクリックします。

「参照」ボタンをクリックすることで、「エクスプローラ」を使用しているようにファイルの場所を指定することもできます。

7. ご利用になれるプリンター・モデル名が表示されます。



ご利用になれるプリンター・モデルを選択します。

「次へ」ボタンをクリックします。

8. プリンター名と通常使用の指定をおこなうダイアログが表示されます。



プリンター・フォルダーで表示されるプリンター名を入力します（そのままを推奨）。

プリンター名を変更する場合は、31文字以下の名前をつけてください。

また、通常使うプリンターとして設定し、「次へ」ボタンをクリックします。

9. プリンターの共有設定をおこなうダイアログが表示されます。



このプリンターをネットワークで共有しなければ共有しない設定とし、共有する場合は共有の設定をおこなってください。

共有設定は後からもおこなえます。わからない場合は共有しない設定としてください。

「次へ」ボタンをクリックします。

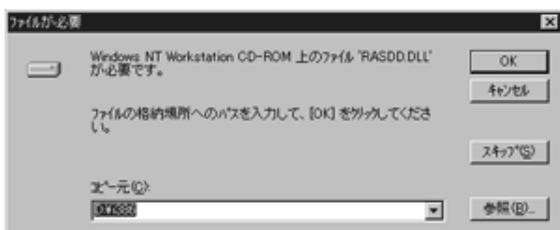
10. テスト印刷の実施の選択をおこなうダイアログが表示されます。



「はい」を選択し、「完了」ボタンをクリックするとドライバー・ファイルのコピーが始まります。

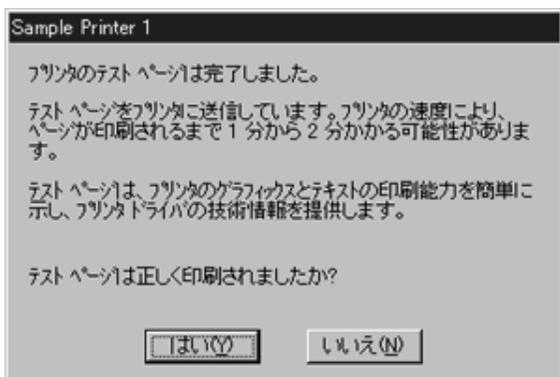
なお、「いいえ」を選択しても、ドライバーのインストールに支障はありません。

11. コピー中、オペレーティング・システム・ディスク上のファイルを要求するダイアログが表示されます。



オペレーティング・システム・ディスクをセットし、ディスクのルートにある「i386」フォルダーを指定して「OK」ボタンをクリックします。

12. インストール後テスト印刷がおこなわれます。



テスト印刷の結果が正しく出力されていることを確認して、プリンター・ドライバーのインストール作業は終了です。